

会議録(1)

会議の名称	第10回入間市地域公共交通協議会
開催日時	平成29年11月15日(水) 午前 9時 30分 開会・午前 11時 00分 閉会
開催場所	入間市役所5階全員協議会室
議長氏名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員(者)氏名	別紙1のとおり
欠席委員(者)氏名	別紙1のとおり
説明者の職氏名	入間市 都市整備部 副参事 藤田拓也 " 都市計画課 主事 大野裕太 国際航業株式会社 社会インフラ部 グループ長 植木健一 " 主任技師 生田紀子
会議次第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙2のとおり
非公開理由	一
傍聴者数	0名
配布資料	別紙2のとおり
事務局職員職氏名	入間市 都市整備部 都市計画課 次長 小暮敏彦 " 課長 瀧澤良生 " 副参事 藤田拓也 " 都市計画課 主事 大野裕太
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議題
 - (1) ていーろーど、ていーワゴンのダイヤについて(議決事項)
 - (2) ていーろーどの運賃について(議決事項)
 - (3) 実証運行について(議決事項)
 - (4) ていーワゴンの愛称について(議決事項)
 - (5) 広域連携について(報告事項)
 - (6) 今後のスケジュール(報告事項)
 - (7) 協議会委員の再任について
4. 閉会

会議録(3)

発言者	発言内容
1. 開会	
2. 会長挨拶	
久保田会長	みなさんおはようございます。皆様色々努力いただき参りました実証実験の詳細が決まってまいりまして、セレモニーの話題もあるかと思います。今日はそれを確認する最後の機会になると思いますので、今日もよろしくお願ひいたします。
小嶋副会長	おはようございます。本日もよろしくお願ひいたします。資料を見させていただくと、ダイヤ等について確定するスケジュールも迫っているなか、最後の機会ということで、どうぞよろしくお願ひいたします。
3. 議題	
事務局	(資料-1 ていーろーど、ていーワゴンのダイヤ(案))
畦地委員	ていーろーどの南コースと健康福祉センターコースは、既存の路線バスのルートと重複している部分がある。ダイヤの部分は、既存の路線バスと運行間隔の点で問題が無いように組まれているのか。
事務局	本日は西武バスの実際にダイヤを作っていただいた宮迫さんに来ていらっしゃるので、会長の方でお許しいただければ、宮迫さんの方から説明していただきたい。
(西武バス 宮迫氏)	南コースは既存の路線バスと住み分けを行っている。既存の路線バスの武蔵藤沢駅から入間扇町屋団地に向かう路線については、イオン入間ショッピングセンターを経由して運行している。南コースは、路線バスが運行を行っていない東町をメインに運行しているので、路線バスとの重複は問題ないと思う。 また、健康福祉センターコースについては、今回、藤03系統ということで、今年の3月から武蔵藤沢駅から健康福祉センターの方を経由して入間扇町屋団地に向かう路線がある。ただ、健康福祉センターコースは、既存の路線バスと並行する形で、一般の路線バスが走れない狭いところを走る

発言者	発言内容
久保田会長 一同	形で運行しているので、問題ないと思う。 このようなダイヤでよろしいか。 (意義なし)
事務局 久保田会長 一同	(資料-2 ていーろーどの運賃 (案)) 運賃について質問や意見はあるか。 (特になし)
久保田会長 一同	このような運賃でよろしいか。 (意義なし)
事務局 藤原委員 畦地委員	(資料-3 入間市地域公共交通再編に向けた実証運行について) (1) (西武ハイヤーの運行取りやめについて説明) 5月の会議のなかで、タクシー事業者3社に委託することで決議した。9月の会議でも運行取りやめの話は無かったと思うが、なぜ直前になって取りやめということになったのか。
藤原委員 事務局 畦地委員	当社の管理面で難しいと判断した。 (資料-3 入間市地域公共交通再編に向けた実証運行について) (2) 実証運行ということで、コースによっては学生の方の通学の足としての利用も考えているとのことだが、運賃の点について一律で徴収となってい
	る。既存の路線バスは学割、通学定期券のようなものがあるが、本格運行に際して、もし学生の利用者が多ければ、定期券のような割引を考慮していくのか。
事務局	通学利用も考慮したコース設定については、現行、自転車でバス停まで行っている学生が非常に多い点を考慮して、地元の方からも要望があった。通学における利用は、晴れの日は少なく、雨の日が非常に多くなると予想している。基本的に利用者が多ければ、学生向けの割引、通学定期券も考えていいきたいが、現行の雨の日だけの利用が多いということであれば、現

発言者	発言内容
久保田会長	行のままで運行したいと考えている。データを取って、利用動向を把握した上で相談させていただきたい。
事務局	細かいことだが系統図について、南コースは豊岡高校を2回通ることがきちんと表現されており、良く考えて作成いただいているが、資料3の2ページの路線図と3ページの系統図の色が異なっている。色については、どうのようになるのか。
久保田会長	各種説明会用の資料が色は合っている。分かりづらい所があったので直していく。
事務局	色というイメージは強いので統一していただきたい。
久保田会長	了解した。
一同	実証運行については報告のとおりでよろしいか。
事務局	(意義なし)
事務局	(てい一ワゴンのデザインについて説明) (1)
荒岡委員	(てい一ワゴンのラインの意味について説明)
事務局	(てい一ワゴンのデザインについて説明) (2)
双木委員	(利用者分科会について報告)
事務局	(資料-4 てい一ワゴンの愛称 (案))
双木委員	(てい一ワゴンの愛称の選定経緯について説明)
久保田会長	(利用者分科会について、「願い」をテーマにした愛称 (ハッピー、スマイル、ラッキー) を提案すると決定したことを報告)
一同	てい一ワゴンの愛称の選定経緯について質問や意見はあるか。
久保田会長	(特になし)
久保田会長	てい一ワゴンの愛称について、宮寺二本木地区が「ハッピー」、東金子地区が「スマイル」、金子地区が「ラッキー」でよろしいか。
一同	(意義なし)

発言者	発言内容
事務局	(資料-5 広域連携について)
久保田会長	広域連携について質問や意見はあるか。
一同	(意義なし)
事務局	(資料-6 今後のスケジュール)
久保田会長	資料6の入間市公共交通協議会の1月部分に「第11回」と書いてあるが、これは行わず、第11回の協議会は2月以降に行うということか。
事務局	2月に開催することを考えている。
久保田会長	それではこの資料は修正していただきたい。
今井委員	実証運行によりルートやダイヤが変更になると思うが、一般の市民の方への広報はどのような形を考えているのか。
事務局	乗合免許申請を行った段階で、議会の対応も含めて、まずは車内告知からさせていただこうかと考えている。そして、1月1日の広報誌に8ページの枠を確保している。保存版という形で、抜き出して利用いただけるように、各家庭にダイヤと運賃等を通知させていただくことで予定している。
	その後、各自治会や老人会等から説明を求められると思うので、事務局の方で説明会を開いていくと考えている。運行するまでの間、2ヶ月の間にできることを行う。
	現状の府内の体制としては、部長、課長、次長の方々には全て説明を終えて、昨日一般職員向けの説明を終えたところである。そして、福祉分野部局等には、バスについて問い合わせがあった場合に現在協議している変更内容を説明いただくようにしている。それから、FM局、ケーブルテレビ局等にも協力してもらい、広報を行っていきたい。
事務局	(協議会委員の再任について説明)
久保田会長	議事は終了したが、他になにがあるか。

発言者	発言内容
田雜委員 (代理)	市民生活部としては、交通安全を所管している交通防犯課という部局を持っている。埼玉県においては交通死亡事故が全国で2番目に多い。入間市は幸いにして交通事故死者は1名ということだが、埼玉県は非常に多く、特に高齢者の死亡事故が全体の54%と多いという状況である。入間市でも先日、アクセル等の踏み間違いで事故が起ったという事例がある。現在、交通防犯課と都市計画課など公共交通を担う部署で免許返納者に対する交通手段の確保について協議している。本日、具体的な話は申し上げられないが、検討しているということで、差し支えなければ次回の協議会で申し上げて、ご協力いただきたい。
久保田会長	大事な問題だと思うので、次回、第11回の協議会で扱いたい。
畦地委員	今年3月から入間市と県と西武バスで、武蔵藤沢駅から入間扇町屋団地まで新規ルートとして「元気なバス需要創出モデル事業」をさせていただいている。西武バスの方から8月までの利用者数を頂いており、対前年度5659人の増加となっているが、単純にひと月平均で割ると、1132人で2.4%の増加となる。前回の8月の協議会の最後に山内委員から「たくさんの方が乗っていただければ、便数も数本増やす」という、有り難い言葉を頂いている。みなさんぜひ乗っていただいて、今の便数を増やしていく形になれば良いと考えている。始まったばかりではあるが、今後利用者が減少していくと5年後には路線廃止も起こると思うので、維持していくためには、みんなに乗っていただくのが一番なので、バスの利用をお願いしたい。
事務局	第10回協議会を閉会します。
5. 閉会	

発 言 者	発 言 内 容
	議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。
	29年12月20日
議 長 の 署 名	<u>久保の尚</u>
議長が指名した者の署名	<u>双木茂若</u>

別紙1

第10回入間市地域公共交通協議会

平成29年11月15日 現在

区分	機関名	職名	氏名	出欠
1	1号委員	西武鉄道㈱	計画管理部鉄道計画課長	長田 裕太郎 ○
2		西武バス㈱	取締役運輸計画部長	山内 智矢 ○
3		西武ハイヤー㈱	業務部長	藤原 康之 ○
4		丸大観光㈱	代表取締役	齊藤 栄作 ○
5		松葉交通㈱	代表取締役社長	松原 緑 ○
6	3号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	首席運輸企画専門官	藤田 幸也 ○
7		国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所	副所長(技術)	相沢 興 ○
8		埼玉県	企画財政部交通政策課交通企画・ バス担当主査	畦地 英樹 ○
9		埼玉県飯能県土整備事務所	道路環境部長	今井 祥晋 ○
10		埼玉県警狭山警察署	交通課長	鈴木 孝彦 ×
11	4号委員	公募		荒岡 真由美 ○
12		公募		芳賀 隆夫 ○
13	5号委員	埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 教授	久保田 尚 ○
14		埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 准教授	小嶋 文 ○
15	6号委員	西武バス労働組合	執行委員長	小河 憲司 ○
16	7号委員	豊岡地区区長会	扇町屋第2区副会長	久保富 美子 ○
17		東金子地区区長会	東金子体育協会幹事	塚原 とみ子 ○
18		金子地区区長会	前金子地区区長会長	双木 茂芳 ○
19		宮寺・二本木地区区長会	前宮寺・二本木地区区長会長	細谷 秋雄 ○
20		藤沢地区区長会	藤沢地区交通安全母の会会长	齊藤 勝子 ○
21		西武地区区長会	西武地区第8区会長	茂木 保孝 ○
22	8号委員	入間市	企画部長	加藤 保夫 ○
23		入間市	環境経済部長	山崎 利明 ○
24		入間市	市民生活部長	田雜 弘章 ○ (代理出席1名)
25		入間市	福祉部長	宮岡 実 ○
26		入間市	都市整備部長	高橋 健一 ○
27	2号委員	計画内容により委嘱		
28				
29				
30				

第10回 入間市地域公共交通協議会

日時：平成29年11月15日（水）9時30分～11時30分

場所：入間市役所5階全員協議会室

一 次 第 一

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 題

- (1) ていーろーど、ていーワゴンのダイヤについて（議決事項）
- (2) ていーろーどの運賃について（議決事項）
- (3) 実証運行について（議決事項）
- (4) ていーワゴンの愛称について（議決事項）
- (5) 広域連携について（報告事項）
- (6) 今後のスケジュール（報告事項）
- (7) 協議会委員の再任について

4. 閉 会

【配付資料】

- 資料-1 ていーろーど、ていーワゴンのダイヤ(案)
- 資料-2 ていーろーどの運賃(案)
- 資料-3 入間市地域公共交通再編に向けた実証運行について
- 資料-4 ていーワゴンの愛称(案)
- 資料-5 広域連携について
- 資料-6 今後のスケジュール

参考資料1 入間市地域公共交通協議会条例

参考資料2 第9回入間市地域公共交通協議会 議事録